

第39回 日本自殺予防学会総会

The 39th Convention, Japanese Association for Suicide Prevention (JASP)

人と人、人とサービス、サービスとサービスをつなぐ～自殺予防に向けて～

日 時: 2015年 9月11日(金)～13日(日)

会 場: 青森県立保健大学

大会長: 大山 博史

(青森県立保健大学健康科学部 教授)

副大会長: 石川 徹一

(特定非営利活動法人あおもりのちの電話 理事長)

学会プログラム

会 長 講 演 「自殺へ至る過程と予防的介入 一人と支援の関係性の構築」 9月12日(土) 14:00～15:00
演者: 大山 博史(青森県立保健大学健康科学部 教授) 座長: 斎藤 友紀雄(日本自殺予防学会理事長)

シンポジウム I 「ゲートキーパーの役割とトレーニング」 9月12日(土) 10:00～12:00

座長: 竹島 正(川崎市健康福祉局障害保健福祉部) 白川 教人(横浜市こころの健康相談センター)

II 「自殺未遂者のフォローアップ」 9月12日(土) 10:00～12:00

座長: 河西 千秋(札幌医科大学医学部神経精神医学講座) 鈴木 克治(青森県立中央病院メンタルヘルス科)

III 「地域介入とスクリーニング」 9月12日(土) 15:15～17:15

座長: 大野 裕(認知行動療法研究開発センター) 藤瀬 昇(熊本大学医学部附属病院神経精神科)

IV 「深刻なストレスを抱えた人々への支援」 9月13日(日) 10:00～12:00

座長: 張 賢徳(帝京大学医学部附属溝口病院) 田崎 博一(一般財団法人愛成会 弘前愛成会病院)

ランチョン セミナー I 石郷岡 純(東京女子医科大学医学部精神医学教室) 9月12日(土)

II 野村 総一郎(一般社団法人日本うつ病センター 六番町メンタルクリニック) 9月12日(土)

III 白川 治(近畿大学医学部精神神経科学教室) 9月13日(日)

IV 衛藤 暢明(福岡大学医学部精神医学教室) 9月13日(日)

第40回日本自殺予防シンポジウム 9月13日(日) 13:45～17:00 日本いのちの電話連盟主催

入場無料

基 調 講 演 「大規模災害に学び、明日に備える:トラウマとレジリエンス」 高橋 祥友(筑波大学医学医療系災害精神支援学)

シンポジウム 「いのちとの出会い ～私たちにできること～」

学会認定研修会 9月11日(金) 18:00～20:00

別途参加費・事前申込必要

研 修 会 I 「自殺予防につながる認知行動療法アプローチ」

大野 裕(認知行動療法研究開発センター) 張 賢徳(帝京大学医学部附属溝口病院)

研 修 会 II 「自殺の危機介入の10エッセンシャル:症例を通して学ぶ自殺対策」

大塚 耕太郎(岩手医科大学医学部災害・地域精神医学講座) 河西 千秋(札幌医科大学医学部神経精神医学講座)

大会参加費

会員:5,000円

非会員:6,000円

学生:3,000円

懇親会:3,000円

※本大会は日本精神神経学会精神科専門医資格更新単位の取得が可能です。詳細は大会ホームページをご覧ください <http://jasp39.jp/>

大会事務局…〒030-8505 青森市浜館字間瀬58-1 青森県立保健大学健康科学部 事務局長 千葉 敦子 E-mail:39jasp@auhw.ac.jp